

2023年度 認定理学療法士臨床認定カリキュラム（脳卒中） 講師一覧

	科目名	科目種類	講師氏名	職種	所属
1	正常な構造・機能と疾病の基礎	必須	中川 寛紀	理学療法士	福井県立病院
2	医学的診断と治療介入	必須	中川 寛紀	理学療法士	福井県立病院
3	理学療法介入の意義と理学療法士の役割	必須	北出 一平	理学療法士	福井大学医学部 附属病院
4	疾患によって生じる障害とその評価および 予後予測	必須	竹下 和良	理学療法士	金沢古府記念 病院
5	脳卒中後の運動機能障害に対する理学療法	必須	堀田 博之	理学療法士	石川県済生会 金沢病院
6	脳卒中後の高次脳機能障害に対する理学療法	必須	水上 保孝	作業療法士	福井厚生病院
7	脳卒中後の活動・参加制限に対する理学療法	必須	仲川 仁	理学療法士	老人保健施設 チューリップ苑
8	早期離床と合併症予防のための急性期理学療法	必須	津嶋 勇一	理学療法士	福井総合病院
9	機能回復と日常生活活動自立に向けた 回復期理学療法	必須	池田 拓矢	理学療法士	嶋田病院
10	在宅生活の充実と社会参加のための 生活期理学療法	必須	豊岡 功	理学療法士	株式会社 ほっとリハビリ システムズ福井
11	終末期における理学療法	必須	小澤 純一	理学療法士	福井県立病院
12	自立支援や疾病管理の補助具、機器とその活用	必須	寺西 正辰	理学療法士	福井総合病院
13	発症予防、重症化予防、再発予防	必須	布上 隆之	理学療法士	武内クリニック TAKEPON
14	患者・家族教育の意義とその方法	必須	恩田 めぐみ	理学療法士	福井県立病院
15	社会資源の活用	必須	田村 梨華	医療ソーシャル ワーカー	福井大学医学部 附属病院
16	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編2） （リスク管理の実際）	選択	石黒 幸治	理学療法士	富山大学附属 病院
17	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編3） （歩行再建の実際）	選択	津嶋 勇一	理学療法士	福井総合病院
18	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編4） （ニューロモデュレーションの実際）	選択	藤田 和樹	理学療法士	福井医療大学
19	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編5） （装具療法の実際）	選択	岡田 宏之	理学療法士	嶋田病院
20	疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編6） （上肢トレーニングの実際）	選択	酒井 涼	作業療法士	福井医療大学

* 選択科目のうち、以下の科目は未開講となります。

疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編1）（脳画像評価の実際）

疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編7）（ロボット療法の実際）

疾病・障害特異的理学療法の実際（技術編8）（予後予測の実際）